

次の4つの書き込みについて、^{ひぼうちゅうしょう}「誹謗中傷」と^{ひぼうちゅうしょう}「表現の自由」のどちらにあたるかを考え、^{ひぼうちゅうしょう}「誹謗中傷」と^{ひぼうちゅうしょう}「表現の自由」^{とくちょう}の特徴を考えてみましょう。

1

アイドルの〇〇さん
なんて、もうジジイ
じゃん、はやくやめ
ろ！

2

〇〇の映画、楽し
かったけど、前作に
比べてアクションが
多くてストーリーに
共感できなかったか
な

3

〇〇の店員の対応が
ひどすぎ。ぜったい
職場でも嫌われてい
るでしょ

4

今日の試合はファウ
ルが多くてよくな
かったな。次回は
フェアに頑張って！

^{ひぼうちゅうしょう}
誹謗中傷にあたると思う

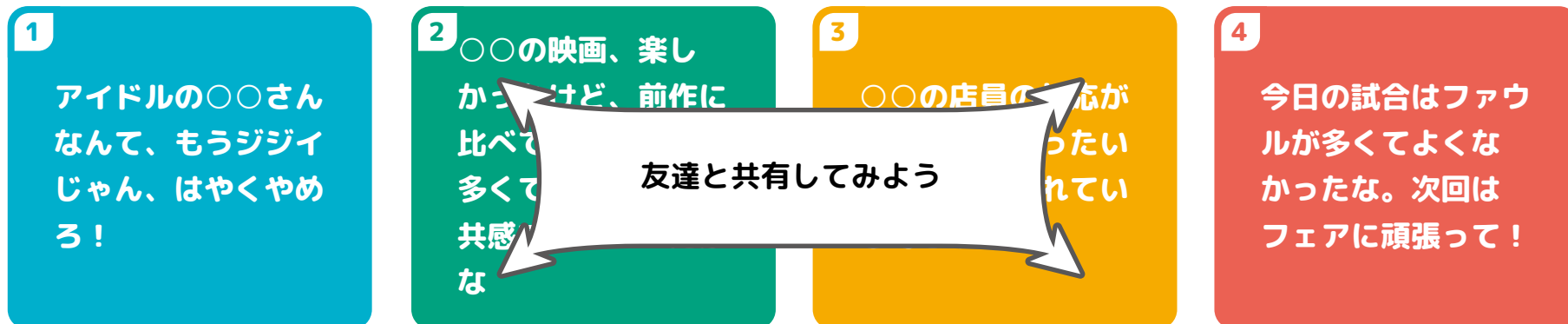
A

B

表現の自由にあたると思う

^{ひぼうちゅうしょうとくちょう}
誹謗中傷の特徴

^{とくちょう}
表現の自由の特徴



スキルのポイント

自分が思ったことを表現することは大切なことなので、「^{ひぼうちゆうしょう}誹謗中傷」と「表現の自由」の線引きは難しい問題です。

しかし、自分が思ったことをなんでも表現してよいわけではありません。特に、事実に基づかない情報や^{こうげきてき}攻撃的な内容が多く含まれる表現は、^{ひぼうちゆうしょう}誹謗中傷になることがあります。

自分が思ったことを表現するときは、相手を尊重して、^{こうげきてき}攻撃的な言葉を使わずに、事実に基づいて表現できるとよいですね。